

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		つばめ					公表日	令和 8 年 1月 20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	定員10名に対して、「単位1」指導訓練室77.74m ² 、相談室6.53m ² 、静養室3.74m ² 、「単位2」指導訓練室67.56m ² 、・相談室5.36m ² あり十分なスペースを確保しています	体格差がある児童同士が同じ空間で過ごすことがあるので区別して活動します 室内でボール遊びをするので他児に当たらないような仕切りなどの工夫します		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	単位1・2ともに常勤職員5名以上を配置し、それぞれに児童発達支援管理責任者、児童指導員、保育士、理学療法士、作業療法士などの専門的支援担当者を配置しています	配置基準は十分に満たしているので質の向上に務めます		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	事業所内はバリアフリー化されている。それぞれの空間において活用内容を固定化しており習慣化しやすくなっています	駐車場から建物に入る際に手すり付きの段差があるので児童によっては手をつなぐなど注意して昇降します		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	児童降席後に掃除機掛けと消毒、ゴミ集め、トイレ掃除など毎回行っています。自由活動や学習など児童が集中できるように空間分けされています	それぞれの空間内でのお約束ごとを守れるように、口頭や表示物を使って児童に伝わるようにします		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	児童の様子に合わせて、適したタイミングで個別の部屋を使用できます	部屋を使用する場合は声を掛けことや、職員が一緒に寄り添うなど配慮します		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	長期休みやイベント・お出かけなど、朝礼やミーティング時に良かった点や反省点などの振り返りと改善策の共有を行い次回に活かしています	目標設定や振り返りの機会をタイミングよく実施できるように務めます		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケートを実施し、改善策の検討と実施を行っています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	毎日朝礼で前日の児童別の様子を共有し、対応策など意見を集め、朝礼内容を職員全員に共有しています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	42%	58%	現在、第三者評価は実施していません	どのような外部評価が行えるか必要に応じて検討します		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	職員ごとのスキル向上のため、必要と思われる研修会参加とレポート提出、外部講師による全体研修や階層別の社内研修を行っています	引き続き社内研修の実施、社外研修の参加を行い、職員の質の向上機会を確保します		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	5領域に基づく支援プログラムを作成し公表しています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	ニーズの把握と解決策を検討し支援計画に落とし込んでいます	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者だけでなく、専門職員や管理者など複数の職員で情報共有を行い、検討しながら計画を作成しています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	計画に基づく支援の方針や療育内容などは職員に共有され、日々の支援や活動に活かされています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	標準化されたアセスメントツールを使用し行動の把握と支援に活かしています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	必要な項目が設定され、それぞれの内容について十分に検討された上で支援内容を決定し、保護者に承認を得て活動しています	引き続きより良い支援ができるように務めます		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	92%	8%	各単位ごとにミーティングや朝礼でイベントやお出かけ、専門的支援などの打ち合わせを行っています	引き続き、それぞれの資格や役職において意見交換しながらより良い活動を行なえるように務めます		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	半年ごとの支援計画の見直しと、月ごとのイベントやお出かけ、曜日の活動プログラムなど変化を持たせて固定しないよう工夫しています	新しいアイディアなど情報収集を行い、引き続きより良い支援ができるように務めます		

	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	子どもの状況と保護者のニーズをふまえ、個別活動と集団活動を織り交ぜて作成、支援しています	引き続きより個別活動、集団活動を織り交ぜながらより良い支援ができるように努めます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	朝礼時に利用児の確認、送迎の確認、活動内容や担当者の確認を行っています	引き続き、安全最優先で事故やケガの無いように意識し児童が安心して過ごせるように努めます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	69%	31%	支援翌日の朝礼時に児童ごとの気付いたことや変化、課題解決の打合せ、送迎時の学校や保護者からの情報などを共有しています	今後も情報共有を綿密に行い支援に活かしていきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	活動日誌の日々の記録と朝礼時における課題の共有解決を行っています	今後も記録を行い支援に活かしていきます
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	モニタリング後の検証を担当職員で行い計画見直しの必要性は常にありますので見直しを行っています	今後も定期的にモニタリング・計画の見直しを行い支援に活かしていきます
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	92%	8%	保護者との連携や支援計画の作成などよく状況を理解した児童発達支援管理責任者が参加しています	会議の内容については事業所内で情報共有を行います
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	82%	18%	協力医療機関、児童発達支援事業所、学校や相談支援事業所など多くの関係機関と連携して支援を行なう体制を整えています	関係機関が行なうセミナーや研修などにも積極的に参加し、引き続き連携して支援を行なう体制を整えます
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	他事業所での様子や支援内容など情報共有を行い相互理解を図っています	引き続き情報共有を適切に行なっていきます
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	89%	11%	就学時だけでなく、併用利用される場合も含めて、保護者の要望に応じて情報共有を行なっています	引き続き情報共有を適切に行なっていきます
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行なっているか。				
	29	質の向上を図るために、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	研修会に参加しています	研修の内容については事業所内で情報共有を行ないます
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	児童の特性を考慮し今のところ事業所としては交流の機会は設けていません。今後検討します	児童の特性を考慮し今のところ事業所としては交流の機会は設けていません。今後検討します
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	定期的な面談、電話や連絡帳、送迎時など、日々情報共有を行い共通理解を持てるように努めています	引き続き情報共有を適切に行なう共通理解を持てるように努めます
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行なっているか。	20%	80%	プログラムとしては行なっていませんが、子どもの特性に応じて自宅で出来る事の提案や対応方法を共有しています	引き続き情報共有を適切に行ないます
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	100%	0%	利用契約時、重要事項説明・契約内容説明時に合わせて、支援内容や利用者負担など説明しています	引き続き丁寧な説明を行なっていきます
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリングや面談を行い保護者のニーズや児童の状況を把握したうえで作成しています	今後も継続していきます
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	6ヶ月ごとに計画の見直しと作成を行い、その計画を示し同意を得たうえで支援を行なっています	今後も継続していきます
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行なっているか。	100%	0%	保護者からの相談は随時お伺いしています。助言だけでなく、各家庭の状況に合わせた必要な支援を行なっています	今後も継続していきます

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	55%	45%	お祭りで保護者や兄弟児をお招きし保護者同士の交流機会を設けています	父母の会や保護者会の類いは開催しておりません。保護者から要望があれば他事業所の開催の状況や見学をしながら検討します
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	子どもや保護者からの苦情は対応の体制が整備されています。真摯に受け止め、関係職員に即座に共有され、迅速かつ適切に対応しています	引き続き丁寧な対応に努めます
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	ホームページの保護者専用ページ・インスタグラムにて活動内容の報告、連絡帳にて活動予定や当日の様子など発信しています	今後も継続していきます
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	職員全員、入退社時に個人情報保護に関する誓約書を取り交わしています。他の指定通所支援事業者・指定障害サービス事業者に対し、利用者に関する情報を提供する際は、あらかじめ文書により保護者の同意を得ています	今後も継続していきます
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	視覚的に分かりやすく、絵で表示するツールなどを活用して意思伝達が出来る配慮を行っています	引き続きより良い支援ができるように努めます
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	22%	78%	事業所の行事に地域住民を招待したことはありません。今後はイベントなどを企画し地域の皆様をご招待するなど地域に開かれた運営を検討します	事業所の行事に地域住民を招待したことはありません。今後はイベントなどを企画し地域の皆様をご招待するなど地域に開かれた運営を検討します
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各種マニュアルを策定し訓練等を実施しています	保護者への周知は今後隨時行っています
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCPの策定を行い、定期的に各災害に備えて訓練を実施しています	今後も継続していきます
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時に確認しています	今後も継続していきます
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	契約時に確認し必要な場合は対応します	今後も継続していきます
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	事業所内外、送迎時など安全管理に努め支援を行っています	今後も継続していきます
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	事業所内外、送迎時など安全管理についてご家族と連携し引き続き共有していきます	今後も継続していきます
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットの事例は朝礼やミーティング時に随時報告を行っています。また事例集としてファイルにまとめています	今後も継続していきます
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	社内研修にて機会を確保し適切な対応をしています	今後も継続していきます
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	身体拘束の可能性がある児童に関しては事前に状況・方法を保護者に説明し支援計画に記載します。また、やむを得ず身体拘束となった場合は記録を残します	今後も継続していきます